

北海道駒ヶ岳

○最近の全磁力変化

北海道大学では、北海道駒ヶ岳で2000年から地磁気全磁力の連続観測を行ってきたが、2006年に山頂火口原の観測点 (K05) を追加したので、最近の変化について報告する。観測は、プロトン磁力計による現地収録方式で行っている。図1に観測点分布。図2にK04を基準とした5分値単純差プロットを示す。2006年6月以降、火山性と思われる地磁気変化は認められない。なお、K02とK03にみられる僅かな変化は、年周変化の一部である可能性が高い。

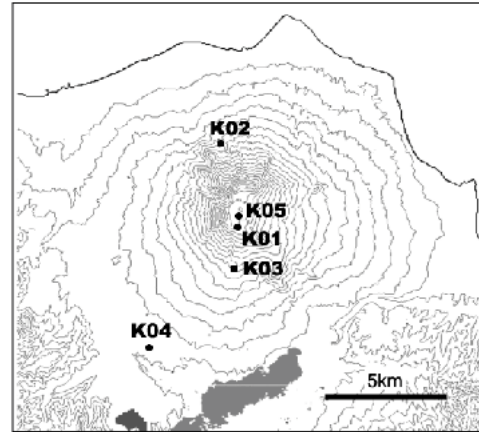


図1. 全磁力観測点の位置.

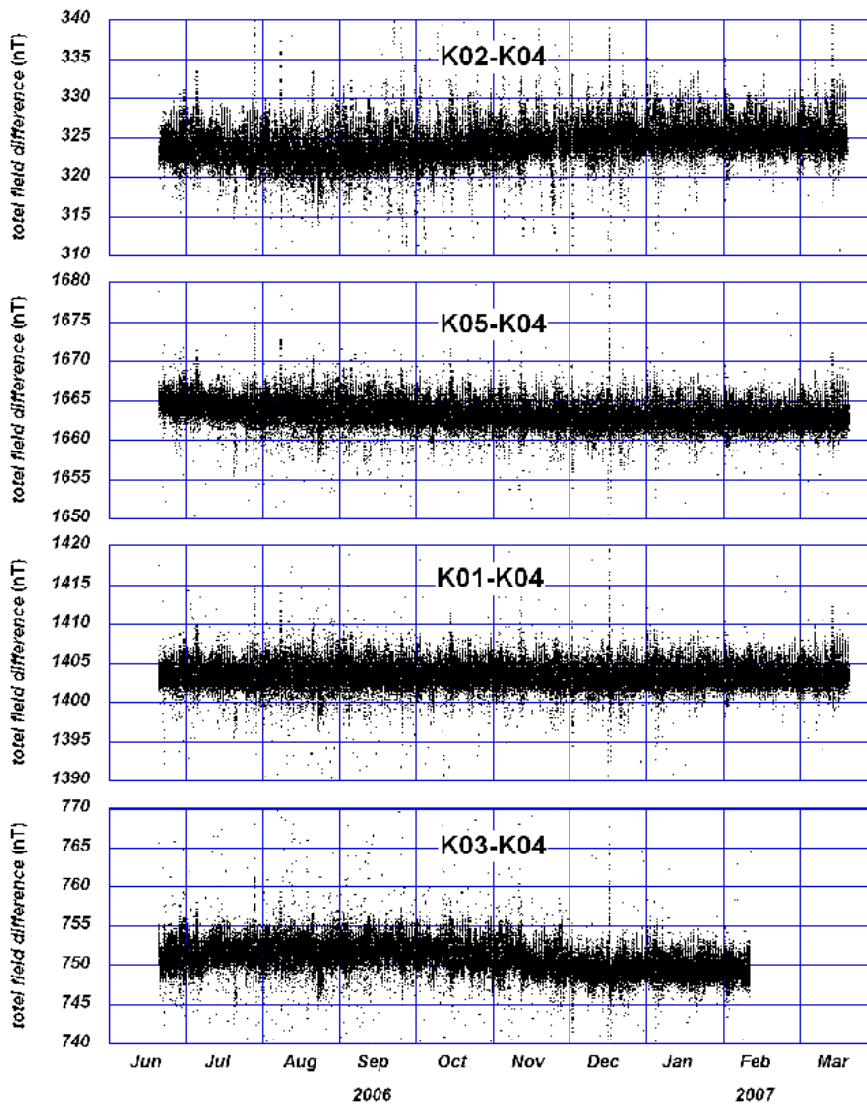


図2. K04を基準とした全磁力毎5分単純差 (2006年6月～) .